臺灣日日新報 第一万四千八百七十三號 昭和十六年八月五日（火曜日） （第二種郵便物認可）

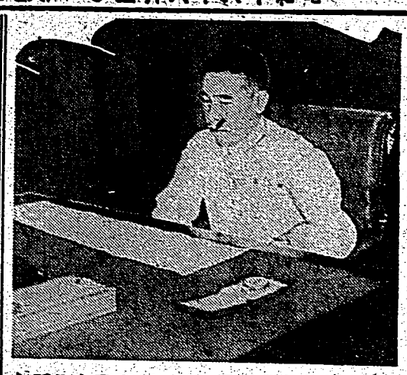
佛印經濟の支配者
西貢財閥、共榮圈へ
對日協力、急角度に增大

【サイゴン四日發同盟】皇軍南部佛印進駐は軍事進駐の一環としての佛印の地位確立するに止り、經濟資源ルート獲得を目的とする佛印經濟の支配的勢力サイゴン財閥佐藤商會の一擧として新展開を示すんとしてゐる、既ち英米方面の經濟的壓迫は益〻激化され、極東戰場地との直接關係の重要性を加ふるに從つて佛印に對する英米方面の經濟的勢力は漸次驅逐

南進祕策の産室

十二階の塔に漲る職域奉公の一念

官服を脱ぐ間もない總督



身も心も俗塵淨む

"禊"二日間に見違へるばかりの境地

指導者錬成會第二日

かねて新聞、雜誌の上に騒がれ、また、ラジオ、映畫でも宣傳されてゐた"指導者錬成會"は、いよいよ四日目である、昨日までの三日間、ぶつ通しの厳しい訓練に明けた、皇民奉公會主催"國民錬成所"の第一回指導者錬成會第二日の模様をレポートした——

本島人錬成の指標

和知參謀長の講義要旨

健全な經濟體制へ

石井經濟部長の講義要旨

西貢に鐵牛部隊

佛、安南人に皇軍の威力誇示

朝夕に大廳奉拜

①　銃後生活の實踐道標

修繕獻納佳話一篇

第三部隊へ獻げた自動車屋さんの赤誠

知德相即の修練

國體に基づく固き信念

臣民の道　國民道德を說く　⑥

一、皇國臣民としての修練(一)

故佐久間總督追悼會臨席

總督に總督臨席

娘を持つ親へ注意

海軍武官府へ寄せる赤誠

志願兵志願者

臺日案內

臺北二中出身の國府、矢野、進藤三氏陸軍士官學校へ

臺北二中出身の國府、矢野、進藤三氏は、去る四月の第七十一期生徒として陸軍士官學校へ入學したが、今回豫科を卒業、五日から本科生徒として、それぞれ騎兵、野砲、歩兵の各隊へ隊附として勤務することになつた

臺日案內

臺北二中出身の國府、矢野、進藤三氏は、去る四月の第七十一期生徒として陸軍士官學校へ入學したが、今回豫科を卒業、五日から本科生徒として、それぞれ騎兵、野砲、歩兵の各隊へ隊附として勤務することになつた

臺日案內

臺北二中出身の國府、矢野、進藤三氏は、去る四月の第七十一期生徒として陸軍士官學校へ入學したが、今回豫科を卒業、五日から本科生徒として、それぞれ騎兵、野砲、歩兵の各隊へ隊附として勤務することになつた

臺日案內

臺北二中出身の國府、矢野、進藤三氏は、去る四月の第七十一期生徒として陸軍士官學校へ入學したが、今回豫科を卒業、五日から本科生徒として、それぞれ騎兵、野砲、歩兵の各隊へ隊附として勤務することになつた

うせまき働くる日明

一もひま日も怠頭

ニポバン

品質優良

有價證券引受
割賦債權買受引換日
買賣ノ式株債社會

川島屋證券

東京市日本橋區兜町二丁目

電話(66)町場字

支店 浦和

川島證券株式會社

東京・大阪・名古屋・横濱・浦和・小田原・熱海・宇都宮・前橋・高崎・水戸・甲府・長野・新潟・靜岡・豊橋・岐阜・四日市・和歌山・神戸・京都・岡山・廣島・下關・福岡・長崎・熊本・鹿兒島・大連・新京・奉天・ハルピン・青島・天津・北京・上海・漢口・香港・シンガポール・ジャカルタ・スラバヤ・メダン・ペナン・ラングーン・バンコック・ハノイ・サイゴン・マニラ・ホノルル・サンフランシスコ・ロンドン・パリー・ニューヨーク

東京短期前場

大阪短期前場

東京短期取組合

大阪短期日歩

あすの天氣

今後四日間の臺北地方
明日頃迄の北東の風曇
明後日頃迄の北東の風曇
明々後日頃迄の北東の風曇

各地の溫度

四日午前七時現在

臺北 二四・〇度(昨比一・七低)
臺中 二三・〇(一・〇低)
臺南 二三・〇(一・〇低)
高雄 二三・〇(一・〇低)
花蓮港 二三・〇(一・〇低)
澎湖島 二四・〇(一・〇低)

Ideal Ideal

湯上がりのお肌に…スキンコロンの涼しい一滴

スキンコロンは「健やかな若肌」を創る發泡化粧水で「家一同どなたにも召せます。

ソロンキスルアデイア

東京 高橋東洋堂

汗臭いフケ・カユミ…が多い

主婦之友社友之婦人

止ケフ・毛蟇の

液ミグス

醫藥部外

臺南の宗教

米の救援特む新嘉坡

汕頭出身 華僑汪政權傘下へ

【新嘉坡電話】新嘉坡の華僑を始め星嘉坡（新嘉坡のシンガポール在住の二百萬に達する華僑は、（略）

日、タイ醫學交歡

熱帶醫學參考映畫を泰に提供

【東京七日發同盟】泰國（タイ）政府は（略）

臺灣回教協會設立

南方民族と宗教親和

（略）

林宣傳部長

東亞記者大會代表招待

（略）

台灣の家庭

涼味と養榮

冬瓜料理のいろいろ

金村女史 郭秋生氏談

（略）

和洋料理

金村女史

（略）

味音痴

（略）

蒸物

（略）

臺灣料理

郭秋生氏

（略）

スープ料理

（略）

土流小俗版

（略）

回向品小売値段

（略）

佛教布教いろいろ

（略）

南方圖書館設置

（略）

次近來三郎氏

（略）

殘り御飯の利用

（略）

主婦の心得

（略）

板敷の洗ひ方

（略）

コクヨの帳簿 大阪 黒田國光堂

積極的強壯劑 ビクラ "VIKURA" 心身改善の推進力

頭痛にノーシン

昇めよ体位 學校兒童の體位向上は、A・B・D だけでは不十分である。 肝臓質 + B2 + D・Aンミタビ デー工 A・D

ムーリタ用藥る誇に界世 シキスポレ

レール美容ラク 品藥藥ラク

大日本製藥株式會社

中集に致目迷の民市全
楽家泉中今堂の道沿るよ通に所各内市
TOWA
ヒゲ男の巻
国一券賞前
切封別特日八
Seiko Welcon
百円
募集人員
毎日新聞社
毎日広告社

ゴルフ
ヒロタ
ヒロタ
ヒロタ

臺灣日日新報 昭和十六年八月五日（火曜日） 第一万四千八百七十三號 （一）

臺灣昌新報 日刊夕刊共八頁

陸鷲精銳延安空襲
抗日赤都を猛爆撃
他の一隊は巴東急襲

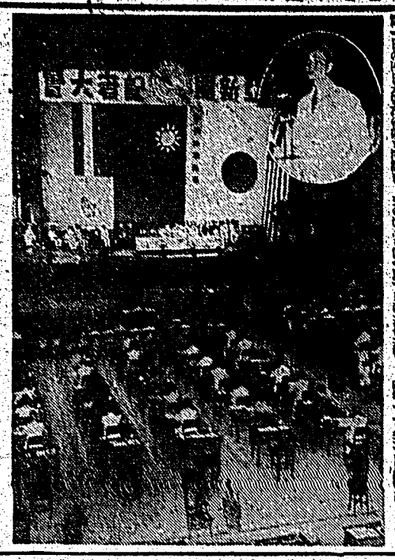
皇軍南部佛印增派
平和裡に配置完了

宜昌北方の峻嶮に
蟠踞蠢動の敵覆滅
敵の堅壘占據南轉挾撃

皇軍の增派により
南アジヤ平穩保障
佛印在住佛人の認識深む

總動員審議會の
刷新論有力化す
迅速發動、施策圓滑運營へ

興亞の聖業へ邁進
汪院長祭文の遺訓强調



東亞新田記者大會

英米蔣三國の
聯合會議開かる
英極東軍司令官招請

英米と軍事合作
重慶軍緬甸進駐
重慶軍首腦會議決定

南部佛印日佛軍
和かな交驩
首腦部、訪問答禮を交換

物價審議會再出發
諮問案決定 十二日第二回總會

三國輿論を統合
重慶の肺腑一抉
南支軍最高指揮官挨拶

離間の流說超克
獨佛提携を力說
佛マリオン情報相演說

今更の阿片規程
瀕死の重慶
官吏の腐敗、抗戰力衰退

石油等の物資輸出
蘭印許可の方針
交換公文調印問題解決の分のみに就て

東亞文化協議會
第五次評議員會
九月一日より北京で

中央農業協會
から助成金

ホプキンス米特使
歸國後倫敦に到着

短波

貯蓄奬勵
貯蓄は有利な
金錢信託へ
（信託兼營）
五日目円 一年 三井信託
本店・日本橋區室町ニノ一
支店・日比谷公園前ビル
大阪 名古屋 神戸

豐臣秀吉 新刊 全十冊 森田草平著 菊判 函入 ¥10.00
伊藤博文 全十冊 石坂荘作著 菊判 函入 ¥10.00
旅 上巻 下巻 ¥1.80 ¥1.80
秋 ¥1.80
改造社

厚生省 三好豐太郎 著 A5判 ¥2.00
商店勞務管理 内容見本呈 ◇四六判 ◇三百頁 ◇定價 ¥2.50 ◇送料 十二錢
商店經營指針 藤田敬爾著 ◇四六判 ◇三百頁 ◇定價 ¥2.50 ◇送料 十二錢
發賣元 東京神田 森山書店 振替東京三九一九 電話神田 三〇八〇番

東京商工會議所編 商業經營指導講座 全八冊
◇商業人と設備 ◇設備と設計 ◇店員管理と給料 ◇商品仕入と販賣 ◇販賣と廣告 ◇信用と資金 ◇簿記と計算 ◇商業經營指針
◇診斷は設計の第一人者◇

サフィラと奴隷娘 ウラ・キャザー 佐野第一郎譯 四六判 ¥2.50 ¥1.80
マンスフィールドの手記 橋本福夫譯
佐藤信淵 鳩田邦吉著 四六判 ¥2.50 ¥1.80
新らしき家 作家の肖像 クロディーヌの家 ¥2.50 ¥1.80
スンラフ戰線 スンラフ敗れたり ¥1.80 ¥1.80
大觀堂

社說

對外文化工作の轉換と南方民族復興は先づ文化復興より

一

われらはいま、國策の根本的轉換を叫ぶのである。從來の對外文化工作の方針を改めて、南方アジアに關する文化の復興を第一義的に取上げ、日本の國力、國運の發展に即應する新しい文化工作の體制を確立しようというのである。

二

この點について、國際文化振興會は、從來南方アジアに關する研究調査を行なうとともに、南方アジアの文化を日本に紹介することを主な仕事としてきたのであるが、今後は南方アジアの文化を日本に紹介するとともに、日本の文化を南方アジアに紹介することに重點を置くことになるであろう。從來の方針は、日本の文化を紹介するにしても、それは日本の文化を理解するに必要な限度に於てであつて、日本の文化を南方アジアに普及することを目的としたものではなかつたのである。

三

この點について、國際文化振興會は、從來南方アジアに關する研究調査を行なうとともに、南方アジアの文化を日本に紹介することを主な仕事としてきたのであるが、今後は南方アジアの文化を日本に紹介するとともに、日本の文化を南方アジアに紹介することに重點を置くことになるであろう。從來の方針は、日本の文化を紹介するにしても、それは日本の文化を理解するに必要な限度に於てであつて、日本の文化を南方アジアに普及することを目的としたものではなかつたのである。

臺灣蓖麻蠶會社創立

資本金五十萬圓で全島一手に收買へ

臺鐵早期割引輸送

石灰原石の申込過少の狀態

專賣酒類

移入運賃二割引上げ　定價は据置く方針

臺灣製糖　中支に不動の地盤

（上）

府特產課田代技師歸臺談

重要物資　海上輸送完遂へ

きのふ對策初打合せ

宜蘭　商工業組合聯合會　きのふ結成式

樟腦事業

專賣收入の約一割

豚增殖に新種出現

十日から　技術員講習會

衛生、蒲團用綿　近く配給

日滿支直通貨物運賃改正

近く實施準備の打合會

島内手形交換高

七月中四千四百九十二萬圓

劃期的產業團體令

制定趣旨と其運用

中西滿鐵理事一行

ドイツ出發歸國

中間試驗機械

製作注文を終る

樟木　パルプ

小麥粉公價改訂

規格別・四業者別建

四十名の指導者達

男女の新職業

現地報告

47号

八月號　定價四十錢

豐田外相論

松原二郎

第三次近衛內閣

河野密

國防國家への經濟體制

田邊忠男

財政金融新體制と國民生活座談會

出席者　追水久常　太田正孝　工藤昭四郎　木村誠八郎

變った北京

佐藤俊子

清鄉工作

宜昌昨今

刻下國民の覺悟

轉換期とは何ぞや

平貞藏

蘭印痛憤記

伊地知進

比島印象記

佐藤信淵

體驗から見た都市防空

獨ソ戰と日本

ウラル以東の經濟力

和田俊夫

ソ聯民族問題の成否

有村俊雄

歐洲新秩序の將來

南太平洋の危機

佛印より還りて

小松清

白衣記　小川忠憲

文藝春秋社發行

豐田外相論

松原二郎

第三次近衛內閣

河野密

國防國家への經濟體制

田邊忠男

財政金融新體制と國民生活座談會

出席者　追水久常　太田正孝　工藤昭四郎　木村誠八郎

變った北京

佐藤俊子

清鄉工作

宜昌昨今

刻下國民の覺悟

轉換期とは何ぞや

平貞藏

蘭印痛憤記

伊地知進

比島印象記

佐藤信淵

體驗から見た都市防空

獨ソ戰と日本

ウラル以東の經濟力

和田俊夫

ソ聯民族問題の成否

有村俊雄

歐洲新秩序の將來

南太平洋の危機

佛印より還りて

小松清

白衣記　小川忠憲

電話預貯金　株式　小高下區區に浮動　兜町後場況　商況（四日）　日滿支直通貨物運賃改正　近く實施準備の打合會　島内手形交換高　七月中四千四百九十二萬圓　中西滿鐵理事一行　ドイツ出發歸國　中間試驗機械　製作注文を終る　樟木　パルプ　劃期的產業團體令　制定趣旨と其運用　臺鐵早期割引輸送　石灰原石の申込過少の狀態　豚增殖に新種出現　十日から　技術員講習會　衛生、蒲團用綿　近く配給　臺灣蓖麻蠶會社創立　資本金五十萬圓で　全島一手に收買へ　專賣酒類　移入運賃二割引上げ　定價は据置く方針　臺灣製糖　中支に不動の地盤　（上）　府特產課田代技師歸臺談　重要物資　海上輸送完遂へ　きのふ對策初打合せ　宜蘭　商工業組合聯合會　きのふ結成式　樟腦事業　專賣收入の約一割　小麥粉公價改訂　規格別・四業者別建　四十名の指導者達　男女の新職業

四十名の指導者達
土産は尊い體驗
精神研修の錬成會終る

昭和会館の錬成に感じて民族と祖国を愛する精神を体得し、あくまで自己職域のために挺身する錬成を誓約するの決意を固めた四十名の地方指導者の錬成會は二日間にわたる研修を終えて、三日午後二時の散會式に臨んだ。講師は総督府の諸職員が当たり、錬成會員は全部昭和会館に宿泊して研修に専念した。

心身が淨化された
錬成會員の感想を聽く

研修所に紅一點
これぞ本當の挺身女性

獨逸の勝因を說く
田中訓練部長 新竹の錬成會で

時餘に亙る懇談
長谷川總督、宗教代表を招いて

乙女ら汗の奉仕
北投分院で清掃や草機整備

愈よ築港の調査
新竹州から係員ら現場へ

對外文化工作の力を
東亞共榮圈内に注ぐ
從來の對歐米主義を一擲

内地と佛印一日連絡
信濃機の輝しい飛行記錄

正條植强調週間
けふから臺北州で實施

臺北州下の學童水泳
來月七日開催

銃後司法事業の完璧を期す
來る十六日宜蘭で總會

海への認識を
大いに强調
賑った映畫のタ

軍馬を犒った
三乙女
茶殺で益岡行

各國民學校に神饌田畑
臺北市で計畫、九月頃一齊に田植

明るい名刺
藝苑調精美堂

第參拾貳期決算

佛印より還りて
小松清

デルビー は慢性胃腸藥
残品賣盡し棚ざらへ！
洋服地卸商
臺北市大和町二丁目
逢坂商行
電話 仕入部四三七三番
紳士服地部四五四五番
盛進商行茶舖
世話人 一民
御得意樣各位
基隆 はりきゅう專門 船津鍼灸院
義重町六丁目・電話一八〇一番
大原齒科醫院
補綴科 レントゲン科
臺北州新竹街四丁目（警察署前）
電話六八六二番
基隆驛前 電話三六〇番
内地おみやげ 珍品荷揃 東陽物產商會
基隆支店
日本醬油株式會社
佛印勤務事務員募集
右希望者八履歷書持參八月七日午前十時迄ニ御來社相成度
臺灣運輸株式會社臺北支店
東亞企業株式會社
仲介部 旭屋
臺北市末廣町一ノ一二
土地建物ノ御用ハ
電話二〇八八番 振替基隆九一八〇番
電話賣買金融
商品券債券賣買
火災 生命 保險

各地綜合版

燐寸一本の教訓

一勇士が身を以て示した物資節約の範

銃後國民に反省と感銘與ふ

【高雄特電】水燐共同販賣を契機として燐寸の消費節約に關する熱心なる研究が行はれつゝあるが、高雄の一勇士が身を以て示した物資節約の範は全島の人心に異常なる感銘を與へてゐる、その勇士とは日本の燐寸製造界の覇王イワタニ燐寸會社の高雄出張所に勤める人夫で、數日前の夜、一枚を以つて高雄川の船上に勤める人夫數十名に煙草を喫して貰ひ乍ら燐寸の話題に及んだ際、その一勇士が燐寸の一本を以て數人の煙草に火を點じ、尚ほ殘つた燐寸の軸木を一本一本割いて見ると、その軸木は僅かに二十五本位しか殘つてゐない、之を見た人夫達は、燐寸